

「声明」に賛同する決議

日本科学者会議は、10月25-26日に開催した50期第3回常任幹事会において、本会宮城支部から提案の「指定廃棄物処分場問題に関する声明（案）」について協議した。

その結果、これが住民の健康・福祉に関わる重大な問題であるばかりでなく、地方自治および国家行政の基本問題であるとの認識に基づき、宮城支部が採択する「声明」に賛同することとした。

この問題の重大性を踏まえて、関係各位が適切に対応するよう求める。

また、この問題の解決には複雑に絡み合う科学的検討が不可欠である。日本科学者会議は、この課題に取り組むことを表明する。

2014年10月26日

日本科学者会議常任幹事会